

学びの広場

寄小を支えるボランティア活動

今回は、寄小学校の図書ボランティア団体「ばたぼん」と防犯ボランティア「みやま防犯パトロール隊」の活動を紹介します。

本好きな子どもをめざして

図書ボランティア「ばたぼん」

発足は平成16年度です。現在10名の保護者や地域の方が活動しています。「図書整理」と「読み聞かせ」のグループに分かれて活動しています。

1 図書整理

児童がすぐに本を探すことができるように、次の点を中心に本の整理整頓に心がけています。

①図鑑、絵本、伝記、小説などいくつかに分類。

②ブックスタンド（本の表紙を見せて展示できる本立て）の活用。

③新しく購入した本や季節に合った本を紹介するコーナーの設置。



紹介コーナーの本を見る子

④表紙や背表紙がはがれたり、切れているページの修理。

⑤季節に合った掲示物の添付。



季節に合った掲示板

2 読み聞かせ



読み聞かせの様子

朝の読書タイムで、各学年月1回程度行っています。児童に合った本を事

前に選び、読んでいます。児童たちは、じっくりと本に親しんでいます。

子どもと地域の安全を守る

「みやま防犯パトロール隊」

平成19年2月に、寄地域の自治会長、副自治会長によって結成されました。定年退職をされた方や青少年指導員、PTA会長、PTA校外指導の方々約60名で、次のような活動を展開しています。

①毎朝、横断歩道に立っての、子ども

たちへの挨拶や安全な歩き方の指導。

②自宅の近くまで付き添っての月2回の下校指導。

③警察や交通指導隊、くらし安全指導員などと連携しての交通安全教室や防犯教室の開催。



交通安全教室

沼田芳宏寄小小学校長は、「ばたぼん」と「みやま防犯パトロール隊」の活動について次のように語っています。「寄小は、地域とともに歩み、つながりが大変に密接です。寄っ子が心豊かに育つのは、地域の皆様や学校ボランティアの方々の温かい見守りや協力・支援に支えられています。地域の方々には、いつも頭が下がりに感謝しています。」

第5回 松田スポレク祭が好評でした



▲東日本大震災の復興支援として農産物等も販売



10月10日の体育の日に松田中学校グラウンドを中心に松田町体育協会主催の第5回松田スポレク祭が行われました。

当日は、スポーツを楽しむつつ東日本大震災復興支援事業の双方を考慮し、趣向を凝らしたイベント内容に、子どもから大人まで約6000人が秋晴れの空の下、清々しい汗をかいて活気に満ち溢れていました。来年のスポレク祭も楽しみます。

▲なかなか思ったとおりには蹴れないから面白いキックターゲット

◀新種目のスナックゴルフは、大人にも大人気



団塊さん、いらっしやい⑮ 松田ダンベルクラブ

私たちのクラブの設立は、平成10年、神奈川・夢国体デモンストレーション・スポーツ行事Ⅱパワーリフティングが当町で開催されたのがきっかけでした。パワーリフティングにあやかり、町民も健康になろうと平成11年に町主催のダンベル教室が1ヵ月間開催されました。

熱心な参加者がその後、自主的に活動を継続し、昼間の方が都合のよい人たちが別のクラブを立ち上げました。木曜日11時から展示ホールにて開始したのが当クラブで、以来10年間続けられました。

会員数は約20名。パワーリフティングの現役選手の浅間成敏です。



ダンベルを使つての体操